



Chapter5

説明する



Section1 : 状況や様子を詳しく説明できる

◆チャレンジ

個人、ペア、全体のいずれかで、学生に図 A と図 B の違いを「～ています」「～てあります」を用いて答えさせます。発話例としては「A では、テレビがついています（つけてあります）が、B では消えています（消してあります）」などが考えられます。この Section では「～ています／～てあります」という表現を使うことを意識づけます。全体で答え合わせをしてください。この Section 1 の学習目的である「状況や様子を詳しく説明できる」を確認し、自動詞・他動詞の使い方も練習することを伝えます。

◆会話

場面：シェアハウスのリビング スピーチレベル：普通体・丁寧体 活動：状況の説明

登場人物：アメリカ（フランス出身）みどり（栃木県出身）

みどりとアメリカは同じシェアハウスに住んでいます。そのシェアハウスのリビングで二人が探偵ものの連続テレビドラマを見て、犯人について意見を交わしています。アメリカは、様々な状況や条件から、彼女なりの推論を展開します。その際にいろいろな判断を表す表現を用いています。アメリカはみどりを納得させようとしませんが、みどりにも持論があり、納得しません。そんなとき、他の住人のペペからコーヒーに誘われます。この会話では、部屋の様子や状況を説明するための表現がふんだんに出てきます。ペペは同じシェアハウスの住民ですが、丁寧体を用いています。また、みどりとアメリカも、ペペに対しては丁寧体で話しています。

◆Pick Up

①奥さんが犯人なら、窓から逃げるはずがないでしょ。



「なら」と「はずがない」を一文の中で使い、ある条件では起こりえないことを言う表現です。「はず」の前が名詞の場合は「のはずがない」と「の」がつきます。

理解できたかを確認するために「日本語を勉強しているなら」「彼のことが嫌いなら」などと前件を与えて、後件を作らせるのも一つの方法です。前述の後件の答えとして、『おはようございます』の意味がわからないはずはない」「デートするはずがない」などが考えられます。

②自分が疑われないようにするために？

目的の「～ために」は意志動詞（他動詞と一部の自動詞：「走る」「歩く」などの移動動詞）と共に用いられます。一方、無意志動詞（自動詞）を使って目的の意を表す場合には「～ように」を使います。ただし、「ようにするために」を用いると、そのような制限はなくなります。ここでは、「起こらない状況にするために」という意味の「ないようにするために」に焦点を当てて練習します。

③あの窓は壊れていたんじゃないよ、壊してあったんだよ。

「～じゃなくて～」という文型と「自動詞＋ている」「他動詞＋てある」を練習します。一文の中に「自動詞＋ている」「他動詞＋てある」の両方を用いることで、意味の違いを際立たせています。違いに関しては、「文法」1を参照してください。

④机の引き出しが開けっ放しになっていたのも、本が床に落ちていたのも？

「名詞＋も、名詞＋も」は簡単な表現ですが、ここでは名詞の部分を変に、「の」をつけて名詞化したものになっています。また、二つ目の「も」の後の文は省略してありますが、どのような意味が省略されているのか考えるとよいでしょう。直前のアメリの台詞を受けて、「机の引き出しは開けっ放しになっていたんじゃないよ、奥さんがわざと開けっ放しにしてあった」「本は床に落ちてたんじゃないよ、奥さんがわざと落としてあった」という意味が隠れていることに注意を向けると、このみどりの台詞の意図が正しく読み取れます。最初の「も」（句末）と文末の「も」のイントネーションに気をつけさせてください。

⑤そんなはずないよ。

「そんなはずが（は）ないよ」も同じ意味です。①の「はずがない」と同じ表現です。会話では、「あり得ない」という意味でよく使われます。簡単な練習として、ペアの相手があり得ないことを言って、「そんなはずないよ」と答えさせる練習ができます（例 A. 「Cさんが大統領になったんだって」 B. 「そんなはずないよ」）。

◆表現練習

I. ある条件下では考えられないことについて

状況や事実から判断して、噂を否定する練習です。「そんなはずないよ」「それならいいけど」「もしそうなら」など、会話でよく使う表現は覚えるようにアドバイスしてください。

II. 状況の目的について説明する

リッキーが謎に思うことを由実が解説し、理由を理解するになっています。由実の最初の台詞の文末が「あるの」と「の」で終わっているのはやや女性的です。男性の場合「あるんだ」と言



うことが多いです。男性が由実の役割になるときは、コメントするといいでしょう。時間に余裕があれば、テキストのイラストを見ながら、「外から見えないようにカバーがかけてあるもの」「雨にぬれないようにカバーがかけてあるもの」などが何なのかを話題にするのも面白いです。

Ⅲ. はちゃめちやなイベントについて話す

羽目を外したエピソードが使われています。練習③では、学生も相手を笑わせるためにいろいろな面白いエピソードの経験を話したり、想像を膨らませたりするでしょう。クラスが盛り上がる会話練習です。

Ⅳ. 「そんなはずないよ」とあり得ないことを否定する

会話の中に Chapter2 で練習した「～んだって」が含まれています。学生が習得できているかどうかを確認しましょう。また「そんなはずないよ」以外に、「はずだよ」も練習に含まれています。③の会話を作る際に、正しく理解できているかを確認してください。①では、「英語（は／が）全然話せない」「トロフィー（を）見せてくれた」のように助詞が省かれています。ジョニー・デップはハリウッドの映画俳優です。

◆文法

1. 自動詞・他動詞

自動詞・他動詞は初級で学習しますが、難しいと感じている学生が少なくありません。自分で行動をコントロールできる場合とそうでない場合に異なる動詞を用いるという規則は理解していても、言語によっては、日本語の自他に対応する動詞がない場合（例）英語では「始まる」「始める」とともに to start と表現できる）もあり、特にペアのある自他動詞は形が似ているため、混乱してしまう学生もいます。自動詞と他動詞を形から分ける簡潔な規則がないので、習得が難しいようです。例外は多いですが、ペアの動詞を見分けるヒントに次のようなものがあります。

ペアがある自動詞・他動詞

- ① -aru で終わるものは自動詞^{じどうし}で、-aru を -eru に変えると他動詞^{たどうし}になる
- ② -reru で終わるものは、自動詞^{れいごい}（例外） 入る-入れる^{はい}
- ③ -su で終わるものは全て他動詞

またここでは、「自動詞+ている」「他動詞+てある」の形も復習します。以下のような例で説明すると比較的理解が早いです。

A「この教室、だれもいないのに、電気がついている。消そうか。」

B「これからこの教室で授業があるから、つけてあるんだよ。」

2. **V-ます**っぱなし

やや否定的なイメージの表現です。「しなければならぬことをしないで、そのまま（終わらないまま）、放置している」という意味です。動詞の後に促音「っ」が入るので発音にも気をつけさせてください。「開ける」「出す」「つける」「置く」などよく使う動詞を用いて、形を練



習させるとよいでしょう。

3. **N／普通体**なんて

「なんて」の前の言葉や文を強調する言い方です。驚きや賞賛、非難などの気持ちが表せます。「Nだ／なAだ」は「N だ／な A だ」となることもあります。

- ・この問題が解けるなんて、やっぱり天才なんじゃない？（驚き）
- ・あんなに失礼なこと言われても怒らないなんて、本当に素晴らしい人だ。（賞賛）
- ・お年寄りからお金を盗むなんて、絶対許せない。（非難）

4. **V-ます**そうもない

話し手の経験や知識などから考えて、それが起こる可能性が低いというときに使います。

5. **普通体（なAな・なAである／N・Nである）**に決まっている

話し手の強い判断を述べる言い方ですが、6と違い正式な場面では使われません。何かの結論について、「話し手が考える結論と異なる結論はあり得ない」という意味ですが、やや非難や諦めなどの感情を伴う場合が多いです（例）どんなに勉強したって、100点は取れないに決まっている）。ときに話し手の主観が強く入った決めつけになってしまうことがあります。「Nだ／なAだ」は「N だ／な A な」または「N である／な A なである」になります。

6. **普通体（なAな・なAである／N・Nである）**に違いない

話し手の強い判断を述べるという意味では「～に決まっている」によく似ていますが、「に違いない」はくだけた場面か丁寧な場面か、使用場面を選びません。例えば、次の例文を比べてみてください。

例) 彼は成功するに決まっている

彼は成功するにちがいない

どちらも話者が持つデータから判断した考えですが、「決まっている」は「議論の余地なく結果は見えている」という意味になります。一方で「に違いない」は「話者自身が確信を持って信じている」という意味になります。

「Nだ／なAだ」は「N だ／な A な」または「N である／な A なである」になります。

7. **N／普通体（なAな）**にしる

「～の場合も、～であっても」という意味で、思いついたことを羅列し、そのどちらでも結果は同じだということ述べます。「～にしても」と同じ意味です。「どっちにしる／どっちにしても」はフレーズとして覚えておくと便利です。「行くにしる行かないにしる」のように肯定の形と否定の形を合わせて使う場合も多いです。次のような例文作りができます。

- ・ () にしる、() にしる、結果は同じです。
- ・ (A) しる、しないにしる、()

Aの部分は教師があらかじめ与えておいてもいいでしょう。「Nだ」は「N だ」になります。

8. **V-たままにする**

「そのままにしておく」「ある状態のまま放置しておく」「動作を未完了のままおいてお



く」という意味です。次のような例文作りができます。

- ・ () たままにしているのは、() からです。

◆文法練習

I. 【自動詞・他動詞】

よく使われる自動詞・他動詞のペアを用いて、「自動詞+ている／他動詞+てある」の練習をします。自他動詞の形や「ている／てある」の形の練習でもありますが、最も重要なのは、どうして同じ状態を「自動詞+ている／他動詞+てある」と異なった言い方を使うのかを理解させることです。トーンの最後の台詞にそういう状態である理由が述べられています。それによって、「他動詞+てあります」の用法を理解し、習得させるための練習です。

③では、電気、テレビ、ヒーター／つく・つける、机、椅子／倒れる・倒すなどが使えます。

II. 【つばなし】【ままにする】

「つばなし」にはやや否定的に意味が含まれます。「そうしないほうがいいのに、そのような状態が続いている」という感じです。一方「ままにする」は中立で、話者の気持ちが含まれないことが多いです。また「～つばなし」は他動詞を使うことが多いですが、「～たまま」は自動詞とも他動詞とも使うことができます。

III. 【なんて】【に決まってる】

どちらも用いることで、話者の気持ちを表すことができます。由実の台詞を見てもここに対してどんなイメージを持っているかがわかります。「まあ」「ひどい」「それはないんじゃない」など会話でよく使う表現も覚えるようにアドバイスしてください。言葉の中に「おなかがすいて死んじゃう」「5分待つのが限界」など極端な比喻表現に興味を持つ学生も多いです。この会話の「に決まっている」の前の文は全て否定的な内容になっています。

「だったら」の前は名詞（な形容詞）が入ります。文の場合は「文+んだったら」になります。

IV. 【そうもない】【に違いない】

どちらも話者の想像や感想や判断を表す言い方なので、それが事実であるとは限りません。「～ない」と「そう」は「～なさそう」「～なそう」があります。前者は「い形容詞+そう」、後者は、「V-ない+そう」ですが、最近ではV-ないの場合にも、「さ」を挿入する人が多くなってきているそうです（例 難しくない→難しくな**さ**そう、読む→読ま**な**そう、△読ま**なさ**そう）。ここでは、まずは規則通り練習させましょう。トニーの台詞の「チェスなんてし**さ**うもない」の「なんて」は、「チェス」という言葉を強調して意外性、驚きなどの気持ちを表しています。「文法」にあるように、トニーは、リッキーが見た目や普段の言動のイメージからするとチェスをするのは想像しにくいと思っていることがわかります。

◆タスク

【話しましょう】



I 「自動詞＋ている／他動詞＋てある」を用いて美術館で見たオブジェについて会話をします。美術館のオブジェなので「自動詞＋ている」が一般的ですが、学生が「何か目的がありそうだ」と捉え、「他動詞＋てある」を用いた場合も問題ありません。また、オブジェの解説だけでなく、感想を述べさせるものいいでしょう。自由に自動詞・他動詞を駆使して話すように促してください。活動の流れは次の通りです。1) ペアになり役割を決める、2) カードを読む、3) 絵を見ながら解説を読む、4) ペア練習を行う。2) と3) は個人で行います。読む時間を与えてください。絵は拡大コピーしてカードにしたり、黒板に貼ったりしてもよいでしょう。4) の発話練習を行う際は、【モデル】を参考にしてもいいことを伝えてください。また、【モデル】の下に示した語彙は、使う可能性がある言葉なので、こちらを確認させてください。【モデル】に倣って使って会話を行ってもよいですが、モデルにこだわらず、自由にオリジナリティーのある会話ができるとよりよいでしょう。B の役割の学生も A の発言を聞くだけではなく、自分の考えを言ってみて、それが解説と合致しているか確認するなど、積極的にタスクに取り組むように指示してください。解説の下にある「割れた鏡：？」「壊れた時計：？」は何を表しているか解説されていませんので、学生に自由に想像させてください。他にも「椅子に生えた薔薇」や「太陽や月の矢印」など、意味が解説されていないものがあります。何組かのペアに発表させたり、解説にないものについて話させたりしてください。

II 自動詞・他動詞、「ようにするために」を使って地震対策について話します。まず、絵を見て、部屋がどのような状態になっているかをペアで話し合わせてください。その際、【モデル1】【モデル2】を参考にさせてください。さらに、自分だったらどうするかについても話させると学習効果を深められます。この部分は、クラス全体または三人～四人のグループで行わせてもよいでしょう。グループで話し合わせた場合は、どんな意見が出たかを発表させて、情報をクラス全体で共有してください。地震の経験などについて話させてもいいですが、実際経験した学生自身に恐怖の思い起させる可能性もあるので気をつけてください。経験した学生が泣き出す、教室を出るといった事例もありますので、学生の方から、経験について話し出したときに取りあげ、経験の有無程度を尋ねる程度にするといいかもしれません。

【読みましょう】

ひろしが母親からもらったメッセージを読みます。母親は今どこにいるのか、おばあちゃんはどうな状況なのか、母親がひろしにメッセージを書いた理由を考えながら読むように指示してください。

◆聞き取り練習

I. やや長めの会話を聞いて、メモを取りながら、何が起こったのかを聞き取る練習です。まず、ワークシートを読ませます。何か事件やエピソードを聞くときは、「いつ、どこで、だれが、何を、どうした」を意識しながら聞くようにアドバイスしてください。会話前半のみどりの長いモノローグでは、学習した表現を使ってアメリの部屋の様子を表しています。会話の後半のみどりと二ヨの会話にも、役に立つ情報が含まれています。例えば、「八子」「刺され



る」「ほうき」「武器」などのキーワードは、内容把握に必要な情報です。長い会話文ですが、最後まで集中力を切らさずに聞き取ることが大切です。

Ⅱ. 殺人事件現場での目撃者と刑事の会話です。1) 正誤問題では、まず①～⑤の内容を読ませてから、音声を流してください。①～⑤の答え合わせをする際に、音声とどこが違っているのか確認してください。解答を確認した後で再度音声を聞いて、2) を解答させてください。聞き取る能力が高い学生は、1 回目の聞き取りで 1) 2) とともに解答できる場合があります。クラス全員がそうである場合、1) と 2) を同時に解かせても構いません。



Section2 : ストーリーをわかりやすく説明できる

◆チャレンジ

ヒントを使いながら、最近見た映画についてペアで話させてください。どの程度説明ができるか確認してください。そして学習目標は「ストーリーをわかりやすく説明できることだ」ということを確認します。映画の代わりに、ドラマや本などをテーマにしてもよいです。

◆会話

場面：寮の食堂 スピーチスタイル：丁寧体 活動：映画の説明

登場人物：リッキー（アメリカ出身） 猫山先輩（大学院生 東京出身）

リッキーがデートで映画を見て寮に帰ってきます。映画に言ったことを知っていた寮に住む猫山先輩が、映画について質問をします。リッキーは映画に感動したらしく、猫山先輩に一生懸命説明をし、猫山先輩にぜひ見るようにと勧めます。猫山先輩も少し興味を持つようですが、研究で忙しいため今は見られないと答えます。リッキーは猫山先輩に研究の進み具合について聞かれると、一気にトーンダウンして、あまりやっていないことを白状します。リッキーの言葉の中には、決まり文句として覚えておくと非常に便利なストーリーを説明する表現があります。これらは書き言葉としても活用することができます。

◆Pick Up

①**日本が舞台で、高校生の男女の気持ちを描いた映画なんです。**

「(場所) が舞台で、(A) を描いた (映画／本／ドラマ) なんです」の一文で端的にストーリ



一を要約して伝えることができます。続けて、「(A) というのは何のことなのか」、「どんなことなのか」その後により詳しい情報を重ねていけば、聞き手に具体的な内容を伝えることができます。以下の②～④の表現を使って、詳しい情報を伝えられることを学生に伝えるとよいでしょう。

②男の子の体が女の子になっていたところから話が始まるんですよ。

ストーリーの始まりを表す言い方です。物語の「起承転結」の「起」の部分ですが、映画や小説の始まりの部分は印象深いものが多く、ラストシーンに繋がっていたり、ラストシーンを暗示していたりすることが多いので、この文を効果的に使うと、聞き手をひきつけられます。学生にそう説明すると俄然モチベーションが高くなり、習得度も上がります。習得して得すること、役に立つことを伝えてして学生のモチベーションを上げるのも、教師の役割です。

③二人が別々の場所で同じ流れ星を見る場面が印象的なんです。

ストーリーの内容を紹介しながら感想を言う表現です。「印象的なんです」の部分は「印象的で、泣いてしまいました」など発展的な表現につなげることもできます。また、通常この文のあとに「というのは～からです」などの形で理由を述べることもあります。

④この映画の面白いところは、主人公の二人の感情にぐいぐい引き込まれるところなんですよ。

③に続いて、映画の面白いところを伝える表現です。③はストーリーのある場面を切り取って紹介していますが、④はストーリーの中で話し手が最も伝えたいことを伝えるニュアンスになります。したがって、「面白いところは」の部分には「不思議なところ／ユニークなところ／驚いたところ」など別の語を入れて、話し手が最も印象的だと感じたことを伝えることができます。映画や文学作品、音楽などについて、「最も面白いところはどんなところですか」という質問を試みるのもいいでしょう。

◆表現練習

I. お勧めの映画について説明する

お勧めの映画を紹介し、どんな内容か簡潔に説明する会話です。学生のお勧めの映画について聞いて、クラス全体で情報を共有するのもよいでしょう。「薔薇の名前」はウンベルト・エコーの同名小説を映画化したもので、ショーン・コネリーが主人公のウィリアムという殺人事件の謎を解く役で出演しています。「トトロ」は宮崎駿監督のアニメ映画です。「呪怨」は日本を代表するホラー映画で、ハリウッドでリメイクされました。これらの映画の画像などがあると、学生も興味を持って練習できるでしょう。①に「昭和」が出てくるので、元号に触れてもよいでしょう。映画だけでなく、小説やテレビドラマなどにも応用できます。

II. ストーリーの始まりを話す

置き換える部分がやや長いので、置き換え部分の語彙や文を練習してから、ペア練習を始めてもよいです。③の会話練習の際、C で結末を言ってしまうないように気をつけさせてください。I 同様、映画だけでなく、小説やテレビドラマなどにも応用できます。



Ⅲ. 印象的な場面について説明する

映画の感想を話し合う会話です。ひろしのアメリカへのアプローチが成功しそうな内容になっています。「愛を告白する」「海に向かって叫ぶ」「静かに泣く」「孤独と向き合う」など文学的な表現が使われているので、意味を確認させて、どのような状況でそうするか、など学生と話し合ってみるのも面白いです。

Ⅳ. 作品の面白いところについて説明する

漫画や小説などの作品を勧めながら、その面白い点を説明する会話です。作品の面白い点を述べる文は、会話だけではなく作文などでも役に立ちます。

◆文法

1. **N/V-ます**っぽい

テキストの解説のように、名詞と動詞では使い方が異なるので注意してください。話し手の価値観が入る可能性があり、よくないことに使うことが多いので、面と向かって使うと失礼になることを伝えてください（例 あなたは男っぽいですね あなたは怒りっぽい人ですね）。

2. **N/普通体** と言えば、**N/普通体**

N/普通体の部分は繰り返しになります。例文では肯定する文で終わっていますが、「難しいと言えば、難しいかもしれませんが、読めないわけではありません」のように、前件と反対の意味の文を続けて使うことも多いです。「Nだ/なAだ」は、「Nだ/なAだ」になることがあります。

3. **V-た**とたん（に）

「～たとたん」に続く内容は、話し手がコントロールできないことなので、動詞を使う場合、気をつけさせてください。後件に使う動詞は「無意志動詞」になります。「～すると同時に、～すると間髪入れず、～やいなや」という意味になります。「(A) たとたん、()」という例文作りをさせてもいいでしょう。その際、(A)の部分は教師があらかじめ考えて提示するといいいでしょう。（例 窓をあけ(た) / 私の顔を見(た) / ワインを飲ん(だ) など）

4. **普通体 (Nな/なAな)** のは～だ

強調構文の練習です。簡単な文を提示し、強調構文に並べ替える練習をしてみるといいでしょう。

5. **可能形** そうにない

可能形は「ます形」の場合、「ます」を削除します。辞書形の場合は語幹のみを用います（例 できません、できる→できそうにない）。

6. **V-ます** 始める

「～終わる (Chapter2 の Section2)」同様、間違っ、て形を使わないように気をつけてさせてください。

7. **V-ます** かける



この例のように動詞を使う場合と「V-ますかけ+です」と名詞を使う場合の形を混同しないように注意させてください（例 このお茶は飲みかけです(○)VSこのお茶は飲みかけます(×)）。動詞はよく「～たまま」と一緒に使われることが多いことも解説するとよいでしょう（例 飲みかけたままのコーヒー→途中まで飲んで、放置してある）。

8. つい **V-て** しまう

そうしてはいけないことを、そうしてしまったときによく用います。言い訳の理由として使う人もいます。学生に「ついでにしまうことがありますか」と聞いてみるのもいいでしょう。ある場合は、それはどんなことが聞いてみてください。

9. **V-る** / ないものだ

「世の中そういうものだ」というような一般論を述べるときに使いますが、話し手の主観が入ることも多いです。「学生は」「人生は」「人間は」などを提示して、クラス全体で意見交換をすると面白いです。

◆文法練習

I. 【そうにない】

ペペの出張先での不安がテーマになっています。会話の中に「ええ?」「あれ?」の感嘆詞が使われているので、教師が手本を見せて発音させましょう。「あれ?」は驚いたときや不思議に思ったときに使います。「あら?」もありますが、主に女性が使います。

II. 【始める】

料理の作り方がテーマになっています。「フライパンを熱くする」「焼く」「煮る」「混ぜる」「ゆでる」「沸騰する」「吹きこぼれる」などの料理の言葉の意味を確認してから練習するとイメージしやすいです。イラストや写真などを使うことができますが、料理の例を提示するとわかりやすいです。（焼く→ステーキ、煮る→カレー、ゆでる→ゆでたまご など）。余裕があれば、「揚げる」「蒸す」「炒める」などを提示してもよいです。「強火」に加えて「中火」「弱火」なども紹介しておくと言葉が豊富になります。この会話は「～ことが大切です」「～ようにしてください/～ないようにしてください」など相手に注意を促す表現があるので、これらも覚えると便利です。

III. 【つい～てしまう】

ジョークが入った会話になっています。普通か普通でないかも価値観によって異なりますが、Cをできるだけ大きめに話すと会話になります。みどりの「普通じゃないですか」の文末は上げます。ここでは「～ちゃう/じゃう」も用いられていますので、習得しているかを確認してください。

IV. 【ものだ】

一般論を述べる表現です。ペペの「貯金しようと思っていたんですけど」に続いて犬飼が「つい使ってしまったって、貯金できなかったんですね」と会話を続けて文を完成しています。これを共話と言います。人の話を途中から取り、聞き手が話し始めるのは失礼だとする外国語もある



ようですが、日本語ではよく見られる形です。(例 A「明日雨だし……。」B「行きたくないよね。」 A「大学の授業ね……」) モデルと①はややネガティブな内容ですが、③のようにポジティブな内容の文もあります。A と B は自分だけでなく、相手や一般の人もそう考えている内容の語や文を入れるように注意させてください。

◆タスク

【話しましょう】

まず、右にあるモデルを読ませてください。そしてクラス全体で意味を確認して、二重線以外の部分を活用して話すようにアドバイスしてください。二重線以外の部分を板書すると、意識化するのに役立ちます。また、「文と文を結ぶ言葉」も読ませてください。ペアになって、一人が説明し、その後で聞き手は質問します。その後は話し手と聞き手を入れ換えてペア練習をします。2人以上とペア練習をさせください。最後に何人かの学生に発表させるといいでしょう。

【書きましょう】

【話しましょう】で説明したことを書く練習です。ワークシートを書かせて提出させます。時間的な余裕がないときは宿題にします。

【読みましょう】

本屋のポップを読む練習です。さらにその情報から1)と2)の問題を解く練習です。読み物の情報を正しく読み取り、重要な情報が何か把握できていないと正答できません。解答は文で書かせ、教師は内容だけではなく、文法も正しく使えているかを確認してください。

【聞き取り練習】

印象に残った小説について話すモノローグを聞き取る問題です。聞きながらメモを取らせてもいいですし、聞き取りの能力が弱いようであれば、シートを読ませて、予測をしたうえで音声を聞かせても構いません。学生の様子を見ながら書く時間を与えてください。